

令和元年度 陸地域ケアプラザPDCAシート_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

①地域活動の担い手が高齢化等により不足しており、主体的な地域活動への発展や活性化が図りづらい現状があります。そのため、地域活動への様々な支援やネットワークの構築を推進し、新たな担い手の増加、活動の活性化を目指します。
 ②高齢化率の上昇や単独世帯、複雑な家族関係の増加に伴い、相談内容も困難なケースが多くなっている現状があります。そのため地域ケア会議等の協議の場を積み重ね、関係機関との連携を深めながら、継続的な支援を行い、課題の解決を図っていきます。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	住民主体で新規に立ち上げる「いっぶく処」や、すでに活動を行っている「むつみ茶屋」、「子ども食堂」への支援を通じて、新しい協力者・担い手と活動をつなげていく。 介護予防の担い手を発掘・支援するため、区と協働した学習会や定例会を開催する。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	地域の見守り支援ネットワークを推進のため「地域店舗との協力関係構築」に取り組む。具体的には、店舗の従業員向けの講座を兼ねた地域ケア会議の開催やスーパーなどの店頭を活用し、高齢者支援やケアプラザの周知・広報活動を行う。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	地域の課題の解決に向け、地域貢献活動に対応しやすい環境を作り、NPOに限らず民間企業と協働した取り組みを行っていく。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	地域住民や関係機関・福祉施設・学校等に対し、介護保険制度や地域包括支援センターへの理解が深まるように周知し、ケアマネジャーには、地域の社会資源やネットワークを活用できるように情報提供をしていく。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	連携を目的とした会議への出席や施設への訪問を通じ、関係機関との顔の見える関係づくりに取り組み、各機関の役割・機能の把握とともに、ケアプラザ、及び各部署の機能について周知活動をする。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

区からのコメント

令和元年度 睦地域ケアプラザ事業計画書・事業報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所の選択にあたり、数箇所候補を上げ情報提供し、利用者又は家族に決定して頂き、公正・中立性を厳守する。 ・貸館利用については、毎月1日に電話申し込みを受け付け重複した場合は抽選を行い公平に対応している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・会議等で事故防止や個人情報保護についての研修を行う。個人情報の提出や郵送に関しては、必ずダブルチェックを行うことを徹底する。 ・一括印刷(提供票)を行い郵送する際は予め期日を決め別室で集中してチェックを行う。 ・法人の他部署での事故や所長会で報告の上上がった事故報告等を職員会議で検討するほか、回覧にて周知し事故防止に対する意識向上に努める。 ・複合施設として安全衛生委員会を月1回程度行い、館内を巡回して危険箇所がないか確認、情報共有を行い事故防止に努める。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業										
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・要支援者、事業対象者の主体性・意欲を引き出し、目標指向型の介護予防ケアマネジメントを行う。 ・ケアプランに地域のインフォーマルサービスを組みこみ、地域の特性を生かした支援を行う。 ・委託を行う場合はケアマネジャーが適切なケアマネジメントを実践できるように、介護予防支援業務に関する研修や情報提供を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各自が積極的に研修に参加し自己研鑽に励み、伝達研修を行うことで、事業所内のスキルアップを図る。 ・地域包括システムの構築に向け、介護保険事業所に限らず地域住民や関係機関との連携を図る。 										
職員体制	管理者1名(常勤兼務) 主任ケアマネジャー1名(常勤兼務) 看護師1名(常勤) 社会福祉士1名(常勤) プランナー1名(常勤)	管理者1名(常勤兼務) 主任ケアマネジャー1名(常勤兼務) ケアマネジャー3名(常勤)										
利用者実績(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10月	11月	12月	1月	2月	3月

令和元年度 自主事業計画書・報告書

事業	1 地域活動交流事業	5 共催(1と3)
	2 地域包括支援センター運営事業	6 共催(2と3)
	3 生活支援体制整備事業	7 3事業共催(1と2と3)
	4 共催(1と2)	

事業の性質 1 優先的に取り組みが求められる事業

対象者	1 高齢者	5 地域
	2 障害児・者	6 事業者
	3 養育者及び乳幼児	7 その他
	4 子ども・青少年	

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
1	エコキャップボランティア会	平成23年度	1 地域交流	5 地域	5	1 優先的に取り	貸館登録団体に使用している利用者にボランティア活動の機会を提供する。団体間の交流を図り、ボランティア育成を目指す。活動の中から核となる担い手の発掘を目指す。具体的にを行う活動を提示することで参加を促す。	・ケアプラザ貸館団体対象 ・会場:陸地域ケアプラザ 多目的ホール ・年1~2回 ・自主事業		
2	レインボーキッズ	平成26年度	1 地域交流	2 障害者	2	1 優先的に取り	知的な障がいのある幼稚園年長~小学生の余暇の機会として開催。楽しみながら体を動かすことで発達を助けることも目的とする。	・原則ケアプラザエリア ・会場:陸地域ケアプラザ 多目的ホール ・毎月第3土曜日といずれかの土曜日 10:30~11:00 ・自主事業		
3	暮らし広がれ 堀睦まつり	平成30年度	5 共催(1と3)	5 地域	5	1 優先的に取り	ケアプラザが地域の保健福祉活動の拠点として認知され、機能の発揮できるようにする。地域住民と協働にて祭りを開催する。祭りの時のみ担い手になってくれる人もいるため、祭りを機会に発掘する。	・区域 ・会場:陸地域ケアプラザ 全館 ・年1回 ・自主事業		
4	子育て広場	平成23年度	1 地域交流	3 乳幼児	5	1 優先的に取り	陸地域ケアプラザエリア内に子育てサロンが無かったため、養育者が交流する場として毎月1回定期的に開催を行う。参加者の意向を探りながら、講座開催、地域の子育てサロンの支援へ繋げる。祝日には、学期前までを対象にした親子体操を実施。幼稚園に入園した親子や父親も参加出来るようにする。	・原則ケアプラザエリア ・会場:陸地域ケアプラザ 多目的ホール ・年12回 毎月第3 月曜日 ・自主事業		
5	囲碁クラブ	平成23年度	1 地域交流	1 高齢者	1	1 優先的に取り	囲碁を通じて異世代交流を目的として開始。メンバーの高齢者は、ボランティアとして、あらゆる世代の人に囲碁を教える。初めての囲碁講座を行い、既存の囲碁クラブに新しいメンバーの参加を促す。	・原則ケアプラザエリア ・会場:陸地域ケアプラザ 多目的ホール ・年44回 毎週 木曜日 13:00~15:00 ・自主事業		
6	初めての囲碁入門講座	平成30年度	1 地域交流	1 高齢者	5	1 優先的に取り	囲碁講座を行うことで、囲碁クラブの参加者の増員を図る。高齢者の居場所の一つとして開催。	・原則ケアプラザエリア ・会場:陸地域ケアプラザ ボランティアルーム ・年13回 4月~6月 月曜日 13:00~15:00 ・自主事業		
7	障がい理解講座	平成28年度	1 地域交流	5 地域	5	1 優先的に取り	障がいについての理解を深めることで、目に見えない障がいについて地域へ伝えることで、障がいのある人も地域で明るく過ごせる地域を目指す。認知症には、国の支援がありキャラバン隊が各地で作られているが、障がいに関しては、未だないため障がい理解の啓発隊としての講座を行う。30年度より精神障がいの理解の啓発へ変更。	・南区全域 ・会場:陸地域ケアプラザ ・随時 ・自主事業		
8	いきいきシニア塾	平成27年度	1 地域交流	1 高齢者	1	1 優先的に取り	高齢者向けの体操、出かける機会の創設と介護予防を目的に開催。地域へサロンに紹介出来る形として行う。複数の講師を招くことで、ニーズの調査も兼ねる。	・原則ケアプラザエリア ・会場:陸地域ケアプラザ ボランティアルーム ・年12回 火曜日 13:00~14:45 ・自主事業		
9	障がいのある方と地域の交流事業	平成26年度	1 地域交流	2 障害者	2	2 発掘させる	地域事業の担い手も高齢化している。障がい者作業所に通う若い力を活用し、障がい者の良い部分を伸ばし、力仕事などの面で担い手の負担の軽減を行う。作業所は、閉鎖的なイメージになっているため、地域活動へ参加することで、障がいの理解が深まることを促す。日中の災害時に若い力で高齢者の助けとなることを目指す。	・南区全域 ・会場:陸地域ケアプラザ ・随時 ・自主事業		
10	食育講座	平成24年度	1 地域交流	5 地域	5	1 優先的に取り	子育て世代に安心安全な食生活を伝え、あらゆる世代に対して食への興味を啓発する。出汁の取り方などを例として既製品に頼らない手法の啓発。低塩分の必要さを実際の料理を見てもらい体感理解してもらう。	・原則ケアプラザエリア ・会場:陸地域ケアプラザ 多目的ホール ・随時 ・南区ヘルスメイト共催		
11	大人の脳トレ講座	平成29年度	1 地域交流	1 高齢者	1	1 優先的に取り	平成28年度まで行っていた「いきいきシニア塾」の中の脳トレの部分を抜き出すことで、集中的に行う。考えることで、脳の介護予防を行う。今度ケアプラザに足を運ばない人に対しても脳トレに興味を持ってもらい来所してもらう。顔見知りとなり、友人が作れる環境を作りだす。	・原則ケアプラザエリア ・会場:陸地域ケアプラザ 多目的ホール ・年12回 月曜日 13:00~14:45 ・自主事業		

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
12	むつみ健康麻雀	平成29年度	1 地域交流	1 高齢者	1	1 優先的に取り組む	高齢男性の引きこもり防止と高齢女性のニーズより開催を決定する。指先を使う事や手を考えることで、脳の活性化を促し介護予防へ繋げる。注目の集まる健康麻雀のため、普段からケアプラザへ足を運ばない人の参加も想定する。参加者の中から担い手となりそうな人材を見つける。	・原則ケアプラザエリア ・会場：陸地域ケアプラザ 多目的ホール ・年12回 第1 日曜日 13:00～16:00 ・自主事業		
13	男性の料理教室	平成29年度	5 共催（1と3）	1 高齢者	1	2 ねらいを定める	概ね60歳以上の男性を限定募集する。あらかじめ団体として活動することを狙いとする。仲間作り、楽しみのきっかけとしても開催する。自主活動へ繋がる活動とする。	・原則ケアプラザエリア ・会場：陸地域ケアプラザ 調理室 ・年12回 第1 木曜日 10:00～13:00 ・自主事業		
14	夏休み子ども教室	平成31年度	1 地域交流	4 子ども	3	1 優先的に取り組む	夏休みの自由研究のきっかけ作り、子どもの居場所の周知、体験の場として開催。	・原則ケアプラザエリア ・会場：陸地域ケアプラザ ・年1回 夏休み期間中の10:00～12:00 ・企業CSR、ボランティア団体などと共催		
15	わいわい食堂	平成28年度	1 地域交流	4 子ども	5	1 優先的に取り組む	子どもの居場所、貧困の子どもへの食事による栄養を補うことを目的に開催。貧困の子どもだけを対象に開催するとマイナスイメージが付く事から、貧困以外の子どもも対象としている。多世代がさまざまな形で参加しているため、母親のレスパイトや子どもと多世代交流も目的とする。	・原則ケアプラザエリア ・会場：陸地域ケアプラザ 多目的室 ・年12回 第3 土曜日 12:00～15:00 ・自主事業		
16	体験型親子防災講座	平成28年度	1 地域交流	3 乳幼児	3	1 優先的に取り組む	東日本大震災の月である災害に関して関心の高い3月に体験することで防災・災害に対して関心を高めてもらう。自助を行い、災害弱者にならないための知識を学ぶ。共催で行うことでお互いの得意な分野で協力し、より良い事業を行う。地域防災拠点へ行く際のルールなど、啓発の機会が少ない内容を盛り込み啓発を行う。	・原則ケアプラザエリア ・会場：陸地域ケアプラザ 多目的室 ・年1回 ・さくらザウルス蒔田広場		

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
17	むつみ歌声広場	平成29年度	1 地域交流	1 高齢者	1	1 優先的に	歌を歌い楽しむことで、介護予防と引きこもり防止、交友関係の拡大化を目的に行う。また他の歌の団体との交流も深め合うことで、お互いを高める作用を狙う。	・原則ケアプラザエリア ・会場：陸地域ケアプラザ 多目的室 ・年12回 毎月 第4木曜日 14:00～16:00 ・自主事業		
18	コーヒーの淹れ方講座2	平成29年度	1 流地域交	1 高齢者	1	2 せるねら展	高齢者(特に男性)の活躍の場として、移動喫茶やサロンでのコーヒー提供の団体を作る。これから出来ると思われるサロンなどの担い手の一つになれるようにする。既存の団体の増員のため講座を開催。	・原則ケアプラザエリア ・会場：陸地域ケアプラザ 多目的室 ・年7月ごろ 1回 ・自主事業		
19	骨盤底筋体操	平成29年度	1 流地域交	3 乳幼児	3	1 取り優先	産後間もない母親のダイエット、運動不足の解消、将来における骨盤底筋の緩みによる尿失禁防止のための体操を行う。足を運びにくい年代にケアプラザの周知を行う。関連事業へ繋がるように周知。	・原則ケアプラザエリア ・会場：陸地域ケアプラザ 多目的室 ・年7回 10月～11月 毎週木曜日10:15～11:45 ・自主事業		
20	横浜子ども市場食堂	平成30年度	1 流地域交	4 子ども	5	1 取り優先	子どもの居場所として開催し、あらゆる貧困の子どもと一般の子どもを包括的に支援する。多世代が参加しているため、母親のレスパイトや子どもと多世代交流も目的とする。	・原則ケアプラザエリア ・会場：陸地域ケアプラザ 多目的室 ・年12回 毎月 毎週第2土曜日 12:00～15:00 ・自主事業		
21	絵本の中のお菓子を 作ろう(仮)	平成31年度	1 流地域交	3 乳幼児	4	1 取り優先	南図書館と共催での開催を予定。絵本の飲み聞かせの大切さスマホや動画とは違った効果があることの啓発を行う。親子が一緒に作ることで、コミュニケーションツールも目的とする。	・原則ケアプラザエリア ・会場：陸地域ケアプラザ 多目的室 ・年1回 打ち合わせによる ・南図書館		
22	スマートフォン講座	平成31年度	1 流地域交	1 高齢者	1	1 取り優先	高齢者のスマートフォン使用の増加に伴い、ケアプラザでも質問を受ける機会が増えたと同時に講座の希望が増加している。普段足を運ばない人にケアプラザを知ってもらい、事業等も案内する。	・原則ケアプラザエリア ・会場：陸地域ケアプラザ 多目的室 ・年1回 打ち合わせによる ・通信会社へ依頼		
23	帰ってきたSUNDAY DISCO(仮)	平成31年度	1 流地域交	5 地域	3	1 取り優先	地域の課題でもある地域住民への「障がい」の理解を深める。18歳以上の障がいのある方の余暇(行き場)の場の創設。健康者が一緒に会場にいることで障がい理解の啓発。ボランティア団体の連携の場や活躍の場を作る。	・南区に在住・在勤・在学 ・会場：ケアプラザ付近の大きな部屋をもつ施設 ・年1回 打ち合わせによる ・泉の会ほか		
24	ボクササイズ(仮)	平成31年度	1 流地域交	5 地域	5	1 取り優先	普段ケアプラザに足を運びにくい世代(40代～60代前半)へケアプラザを知ってもらう機会とする。夜間もしくは午後②の時間帯で開催することで、稼働率を向上させる。	・原則ケアプラザエリア ・会場：陸地域ケアプラザ 多目的室 ・年7回 2か月間の毎週夜間もしくは午後② ・自主事業		
25	冬休み講座	平成31年度	1 流地域交	4 子ども	5	1 取り優先	冬休みの子どもへの余暇として、子ども食堂や自主事業などに繋げるための開催。冬休みの課題を行う機会にもする。	・原則ケアプラザエリア ・会場：陸地域ケアプラザ 多目的室 ・年1回 12/20～12/26のいずれか 10:00～12:00 ・企業CSR利用		
26	味噌作り講座	平成24年度	1 流地域交	4 子ども	3	1 取り優先	身近な食材を使い、子育て世代に安心・安全な食生活を伝え、子供には食に対する興味を啓発することで、親子で楽しみながら、心身の健全な成長を支援する。「食」を学び、生活に取り入れることを目指す。	・原則ケアプラザエリア ・会場：陸地域ケアプラザ 調理室 ・年1回 2月中 10:00～12:00 ・自主事業		
27	障がいのある方の 余暇支援(大人)	平成31年度	1 流地域交	2 障害者	5	2 せるねら展	障がいのある18歳以上の余暇の場が少ないことが課題となっている。通常の習い事も障がいに対して対応している団体が少ない。居場所・余暇を目的としての開催を行う。夜間の稼働率の向上。	・南区に在住・在勤・在学 ・会場：陸地域ケアプラザ 多目的ホール ・年12回 毎月1回 18:00～20:00のうち1時間程度 ・泉の会ほか		
28	英会話・美文字 ・習字	平成31年度	1 流地域交	5 地域	5	1 取り優先	ニーズにより変わるが、3のうちいずれかを開催。趣味からサークル化を目指す。ひきこもり防止・介護予防を目的に開催。	・原則ケアプラザエリア ・会場：陸地域ケアプラザ ・年6回 3ヶ月間の月2回 15:00～16:00 ・自主事業		
29	フードリンク (フードドライブ) (福祉教育)	平成30年度	1 流地域交	5 地域	5	1 取り優先	補助金などの制度に当てはまらない、食料費の援助や捨てられる物の中にはまだ食べられる物も多いことから使わない食品を回収し、使用する団体へ寄付することで、食品ロスの低減と運営の補助へあてる活動と啓発を行う。	・原則ケアプラザエリア ・会場：陸地域ケアプラザ ・年3回 午前中 ・自主事業		
30	ちょこっと ボランティア	平成21年度	1 流地域交	1 高齢者	2	2 せるねら展	既存の制度では、解決できない地域の困りごとを解決できるようなボランティア調整を行う。	・原則ケアプラザエリア ・会場：陸地域ケアプラザ ・随時 ・自主事業		
31	初めての離乳 食レッスン	平成24年度	1 流地域交	3 乳幼児	3	1 取り優先	子育て世代に安心安全な食生活を伝え、子どもに対して食に対する興味を啓発する。	・原則ケアプラザエリア ・会場：陸地域ケアプラザ ・年1回 1月～2月のいずれか ・南区役所		
32	こんにちは！ ケアプラザ	平成25年度	(7 3)と2 共催	1 高齢者	1	1 取り優先	町内会館・高齢者施設など交流の場へケアプラザ職員が出向き、講座を行い、より多くの人にケアプラザを知ってもらう。また、介護予防サポーターの活躍する場とする。	・各町内会館等 ・年間10回		
33	高齢者虐待講座	平成28年度	2 包括	1 高齢者	1	1 取り優先	虐待防止に向けて地域住民に包括支援センターの役割を周知し、気軽な相談窓口としての機能を果たす。	・民生児童委員協議会等の地域向けや介護保険のサービス事業所を対象に行う。		
34	相続・遺言講座	平成26年度	(7 3)と2 共催	1 高齢者	1	1 取り優先	権利擁護の普及啓発事業として「自分にもしものことがあった時に我が家と家族を守るため相続・遺言についての基本的な知識を学ぶ」をテーマに地域住民向けの講座を行う。	行政書士・司法書士を講師に招き相続・遺言についての講義して頂く。講座終了後には、個別相談を受け付け、より具体的な相談の実施。		
35	介護技術講座	平成30年度	2 包括	7 その他	1 ・5	1 取り優先	介護負担の軽減を目指し、具体的な介助方法を学ぶ機会として開催。実際にベットや車椅子を使用し、体験していただくことで介護技術を学ぶ機会とする。	・専門職に講師を依頼し、講義と実習を行う。ディサービスを利用し、シリーズで「移乗・移動」「排泄」等に関する介護技術を学ぶ。		

令和元年度「陸地域ケアプラザ(施設名)」
収支予算書及び報告書(一般会計)<地域活動交流>

収入の部

(単位:円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	
指定管理料	18,883,362		18,883,362		18,883,362	横浜市より
利用料金収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
指定管理料充当 事業	0		0		0	
自主事業収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
雑入	0		0	0	0	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料			0		0	基本的に、この行は入力しません
駐車場利用料金収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
その他(指定管理料充当)	0		0		0	
その他(施設使用料相当額 法人負担分)			0		0	
その他(提案時控除 法人負担分)			0		0	
収入合計	18,883,362	0	18,883,362	0	18,883,362	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,862,242	0	10,862,242	0	10,862,242	
本俸	8,626,621		8,626,621	0	8,626,621	
社会保険料	886,621		886,621	0	886,621	
手当計	900,000		900,000	0	900,000	
健康診断費	42,000		42,000	0	42,000	健康診断費
勤労者福祉共済掛金			0	0	0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額			0	0	0	
その他	407,000		407,000	0	407,000	
事務費	650,000	0	650,000	0	650,000	
旅費	0		0	0	0	
消耗品費	150,000		150,000	0	150,000	コピー用紙・文房具
会議購入費			0	0	0	
印刷製本費	120,000		120,000	0	120,000	チラシ、広報紙印刷
通信費	120,000		120,000	0	120,000	電話代、切手、インターネット
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費	30,000		30,000	0	30,000	音響設備
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険	70,000		70,000	0	70,000	
職員等研修費	10,000		10,000	0	10,000	
振込手数料	3,000		3,000	0	3,000	
リース料	100,000		100,000	0	100,000	複合機、PC、サーバー
手数料	3,000		3,000	0	3,000	
地域協力費	39,000		39,000	0	39,000	賀詞交歓会会費
その他	5,000		5,000	0	5,000	
事業費	1,192,000	0	1,192,000	0	1,192,000	
運営協議会経費	42,000		42,000	0	42,000	予算:指定額
指定管理料充当 事業	1,150,000		1,150,000	0	1,150,000	
管理費	5,324,000	0	5,324,000	0	5,324,000	
建築物・建築設備点検	0		0	0	0	
光熱水費	530,000	0	530,000	0	530,000	
電気料金	130,000		130,000	0	130,000	
ガス料金	300,000		300,000	0	300,000	
水道料金	100,000		100,000	0	100,000	
清掃費	1,800,000		1,800,000	0	1,800,000	
修繕費	474,000		474,000	0	474,000	予算:指定額
機械整備費	500,000		500,000	0	500,000	
設備保全費	2,020,000	0	2,020,000	0	2,020,000	
空調衛生設備保守	120,000		120,000	0	120,000	
消防設備保守	120,000		120,000	0	120,000	
電気設備保守	120,000		120,000	0	120,000	
害虫駆除清掃保守	80,000		80,000	0	80,000	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	1,580,000		1,580,000	0	1,580,000	昇降機保守、緑化、警備
共益費			0	0	0	
その他			0	0	0	
公租公課	855,120	0	855,120	0	855,120	
事業所税			0		0	基本的に、この行は入力しません
消費税	855,120		855,120	0	855,120	
印紙税			0		0	基本的に、この行は入力しません
その他()			0		0	基本的に、この行は入力しません
事務経費(計算根拠を説明欄に記載)	0	0	0	0	0	基本的に、この行は入力しません
本部分			0		0	基本的に、この行は入力しません
当該施設分			0		0	基本的に、この行は入力しません
二一ス対応費			0		0	基本的に、この行は入力しません
支出合計	18,883,362	0	18,883,362	0	18,883,362	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入	1,150,000		1,150,000	0	1,150,000	自主事業への参加料等
自主事業費支出	1,150,000		1,150,000	0	1,150,000	自主事業経費
自主事業収支	0	0	0	0	0	

管理許可・目的外使用許可収入	0		0		0	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出	0		0		0	使用料(横浜市への支払等)
管理許可・目的外使用許可収支	0		0		0	

**令和元年度「陸地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（特別会計）＜包括・介護予防・生活支援＞**

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料（包括）	23,445,473		23,445,473		23,445,473	横浜市より
指定管理料（介護予防）	152,400		152,400		152,400	横浜市より
指定管理料（生活支援）	5,792,000		5,792,000		5,792,000	横浜市より
利用料金収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
指定管理料充当事業（包括）	0		0		0	
指定管理料充当事業（介護予防）	0		0		0	
指定管理料充当事業（生活支援）	0		0		0	
自主事業収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
雑入	0	0	0		0	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	0		0		0	基本的に、この行は入力しません
駐車場利用料収入	0		0		0	基本的に、この行は入力しません
その他（指定管理充当分）	0		0		0	
その他（提案時控除 法人負担分）			0		0	
収入合計	29,389,873	0	29,389,873	0	29,389,873	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	25,519,000	0	25,519,000	0	25,519,000	
本俸	18,173,494		18,173,494		18,173,494	
社会保険料	2,800,000		2,800,000		2,800,000	社会保険料
手当計	3,703,376		3,703,376		3,703,376	手当計
健康診断費	41,130		41,130		41,130	健康診断費
勤労者福祉共済掛金			0		0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額			0		0	
その他	801,000		801,000		801,000	
事務費	360,000	0	360,000	0	360,000	
旅費	5,000		5,000		5,000	交通費
消耗品費	100,000		100,000		100,000	コピー用紙、文房具
会議随費	0		0		0	
印刷製本費	5,000		5,000		5,000	チラシ
通信費	50,000		50,000		50,000	電話、切手、インターネット
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0		0		0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	20,000		20,000		20,000	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	10,000		10,000		10,000	
職員等研修費	10,000		10,000		10,000	研修受講料
振込手数料	0		0		0	
リース料	100,000		100,000		100,000	複合機、PC、サーバー
手数料	6,000		6,000		6,000	
地域協力費	15,000		15,000		15,000	賀詞交歓会
その他	39,000		39,000		39,000	
事業費	2,019,400	0	2,019,400	0	2,019,400	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
指定管理料充当 事業（包括）	925,000		925,000		925,000	
指定管理料充当 事業（介護予防）	152,400		152,400		152,400	
指定管理料充当 事業（生活支援）	312,000		312,000		312,000	予算：指定額
管理費	1,491,473	0	1,491,473	0	1,491,473	
建築物・建築設備点検	0		0		0	予算：指定額
光熱水費	200,000	0	200,000	0	200,000	
電気料金	80,000		80,000	0	80,000	
ガス料金	70,000		70,000	0	70,000	
水道料金	50,000		50,000	0	50,000	
清掃費	926,845		926,845		926,845	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
機械警備費	50,000		50,000		50,000	
設備保全費	188,628	0	188,628	0	188,628	
空調衛生設備保守	20,591		20,591		20,591	
消防設備保守	18,144		18,144		18,144	
電気設備保守	8,544		8,544		8,544	
害虫駆除清掃保守	15,876		15,876		15,876	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	125,473		125,473		125,473	昇降機保守、警備
共益費			0		0	
その他			0		0	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税			0		0	
その他（ ）			0		0	基本的に、この行は入力しません。
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	0	0	0	0	0	
本部分			0		0	
当該施設分			0		0	
二一ス対応費			0		0	
支出合計	29,389,873	0	29,389,873	0	29,389,873	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入	1,385,000		1,385,000		1,385,000	自主事業への参加料等
自主事業費支出	1,385,000		1,385,000		1,385,000	自主事業経費
自主事業収支	0		0	0	0	

管理許可・目的外使用許可収入			0		0	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出			0		0	使用料（横浜市への支払等）
管理許可・目的外使用許可収支	0	0	0	0	0	

令和元年度 陸地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 陸地域ケアプラザ

平成31年4月1日～令和2年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	6,524			4,198		4,198	26,268		26,268			0			0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	収入合計(A)	6,524	0	6,524	4,198	0	4,198	26,268	0	26,268	0	0	0	0	0	0
支出	人件費	2,127		2,127	2,127		2,127	19,922		19,922			0			0
	事務費			0			0	1,305		1,305			0			0
	事業費			0			0	50		50			0			0
	管理費			0			0	0		0			0			0
	その他	4,100		4,100	1,900	0	1,900	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0	0		0			0			0
	消費税			0			0	0		0			0			0
	介護予防プラン委託料	4,100		4,100	1,900		1,900	0		0			0			0
				0			0	0		0			0			0
	その他			0			0	0		0			0			0
	支出合計(B)	6,227	0	6,227	4,027	0	4,027	21,277	0	21,277	0	0	0	0	0	0
	収支 (A)-(B)	297	0	297	171	0	171	4,991	0	4,991	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。